

令和5年度

赤羽根の里だより



茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和5年9月14日(木)

校長 高橋 励

～保護者の皆さまへ～

こうざふりかえ か

口座振替が替わります

今年度まで、学校諸費納入のために湘南信用金庫の口座振替サービスを利用していました。令和5年度いっぱい本サービスが終了します。それに伴い、令和6年度より「ゆうちょ銀行」の口座振替サービスを活用することになります。現在、中学校側の準備・手続きを進めている段階です。詳細については後日あらためてお知らせいたします。

なお、今後、各ご家庭での手続きをお願いするなかで「ゆうちょ銀行」の口座が必要になります。現在お持ちでない方は、折をみて開設をお願いいたします。

Dear Student(*^_^*)

らいしゅう にち せいとかいやくいんせんきよ

来週21日は「生徒会役員選挙」

7名の1・2年生が候補として名前を連ねましたが、お昼の放送、ちゃんと聴いてましたか？

「**あなただって、実は“生徒会”!**」という小見だして1年前の「赤羽根の里だより」に書いたことですが、1年生向けに改めて、チームとして活動する時には、先頭に立つ人とそれを支える人、それぞれの役割があるもの。(体育祭や、今取り組んでいる合唱でも同じこと)“生徒会”は、あなたも含めた生徒全員で作るもの。役員は、その活動の先頭に立ってくれる代表者です。なので、代表者が力を発揮しやすいように支えるのがあなたの役割。そして、役員選挙がその第一歩。

昨年度とは立候補の仕方が変わりましたが、立候補者を支える雰囲気を一人数りがきちんと創りあげてくれることを期待しています。

Dear Student(*^_^*)

おすそわけ

アキレス腱を切った日から3週間が過ぎ、今週はようやく装具に助けられながら朝の正門にも立てるようになりました。みなさんからの朝の「おはようございます!」を改めて受け取ってみると、“こんなにエネルギーをもらってたんだなあ”、と再発見がありました。

さて、いつもと違う生活は、思わぬ再発見をさせてくれるようです。次の詩もその一つ。

かなり 生きていますぞ
私は今 いるから
生きて 傷つくのは
生きて 生きているから
悩みがあるのは
生きているから
痛みを感じるの

職員通用口の下駄箱にずっと飾られているポストカード。わたしの靴の履き替え用に置いてくれたイスに腰かけると、これが目の前に見えます。昨年4月から毎日その前を通っていたのに、この詩に心をつかまれたのはつい昨日のこと。ケガをしたことで出会えた“ことば”でした。

私は今 / かなり 生きているぞ

とても芯の強いことばだと思いました。寄り添って支えてくれているようにも思えました。

ケガをしてから「できないこと」が増えました。“足、大丈夫ですか?”というやさしい声かけには笑いながら“ダメ!”と応えています。うまくできないもどかしさはたくさんあるけれど、この詩に出会ったおかげで、ちょっと心持ちが変わった気がします。この“ことば”、あなたにもお裾分け。気に入ってくれたら、ちょっとうれしいです(*^^*)